

今回は、前回に引き続き大門地区を歩きます。下大門二町集会所から北へ進み、下大門町北部と上大門町南部の見どころをめぐります。このあたりは、平成9〜13年に道路改良工事と圃場整備が行われ、快適な道路と田畑が整備されました。その昔には、松盛院や大福寺というお寺があったと伝えられています。また、馬力神や如意輪観音などの石碑が点在していることができません。地域の今昔に思いを馳せながら歩いてみてはいかがでしょうか。

▼距離..約4.5km  
▼時間..約2時間

# 大門ハイキング コース\* その2

てくてく  
ウォーク

96



## こんなところもCHECK♪



**A 如意輪観音**  
崖の途中には如意輪観音の石仏があります。



**B 圃場整備竣工記念碑**  
平成9年から行われた圃場整備の記念碑。



**C 石祠**  
地元では「ハクサンセン」と呼ばれる歯の神様。

### ① 松盛院跡

瑞龍町にある曹洞宗耕山寺の分院である松盛院があったとされる場所です。文明(1469~1487年)の頃、大門城城主の助川氏が建立したと伝えられています。

### ② 二十三夜塔

江戸時代のもつとみられる石碑。二十三夜に「講中」と称する仲間が集まる二十三夜行事がこの地域でも行われていたことをうかがい知れる証です。

### ③ 馬力神

ばりきしん

茨城や栃木、宮城で散見する愛馬の供養塔。自然石に「馬力神」と刻んだ石塔です。右が昭和3年、真ん中が明治27年に建てられたものになります。



### ④ 山村都市交流センター

かつてここに上大門小学校があった場所です。上大門小学校は明治6(1873)年頃設立され、昭和54年に誉田小学校と統合し閉校となりました。

### ⑤ 馬頭観世音

観音菩薩の変化神としても知られる馬頭観音。憤り、怒った表情の菩薩として知られています。昭和54年に建立されたもので比較的新しいものです。